

2020年度 決算説明資料

2021年 5月10日

証券コード : 6455

株式会社 **モリタホールディングス**

<https://www.morita119.com>

- 社 名 : 株式会社モリタホールディングス
(英文名称 : MORITA HOLDINGS CORPORATION)
- 創 業 : 1907 (明治40) 年4月23日
- 設 立 : 1932 (昭和07) 年7月23日
- 代 表 者 : 代表取締役会長兼CEO 中島 正博
代表取締役社長執行役員 尾形 和美
- 資 本 金 : 47億4,612万円
- 連 結 売 上 高 : 847億円 [2021年3月期]
- 連 結 従 業 員 数 : 1,796名 [2021年3月31日現在]
- 連 結 子 会 社 : 14社
- 持 分 法 適 用 会 社 : 2社
- その他グループ会社 : 6社

事業概要



セグメント	消防車両 事業	防災 事業	産業機械 事業	環境車両 事業
営業品目				
	消防車両 消防車両メンテナンス	消火器 消火設備	産業廃棄物処理機 リサイクルプラント 各種ごみ処理施設	衛生車 塵芥車 環境保全車両
主要 事業会社	モリタ モリタテクノス Bronto Skylift	モリタ宮田工業	モリタ環境テック	モリタエコノス
売上高	518億円 (61%)	180億円 (21%)	40億円 (5%)	109億円 (13%)
営業利益	66.2億円 (75%)	9.9億円 (11%)	3.1億円 (4%)	8.8億円 (10%)

マーケットシェア (2000-2020)



消防車輛
(消防車)

59%[※]



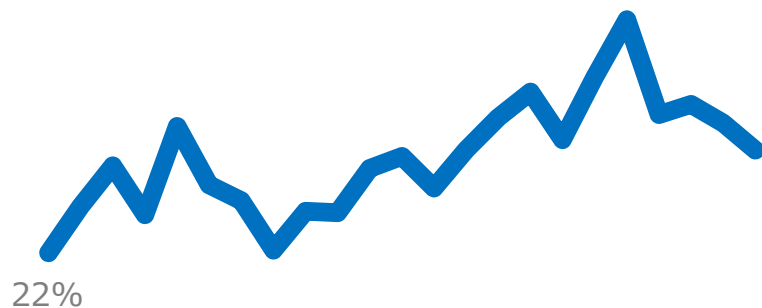
防災
(消火器)

37%[※]



産業機械
(切断機)

47%[※]



環境車輛
(衛生車)

87%[※]



※ 自社調べ

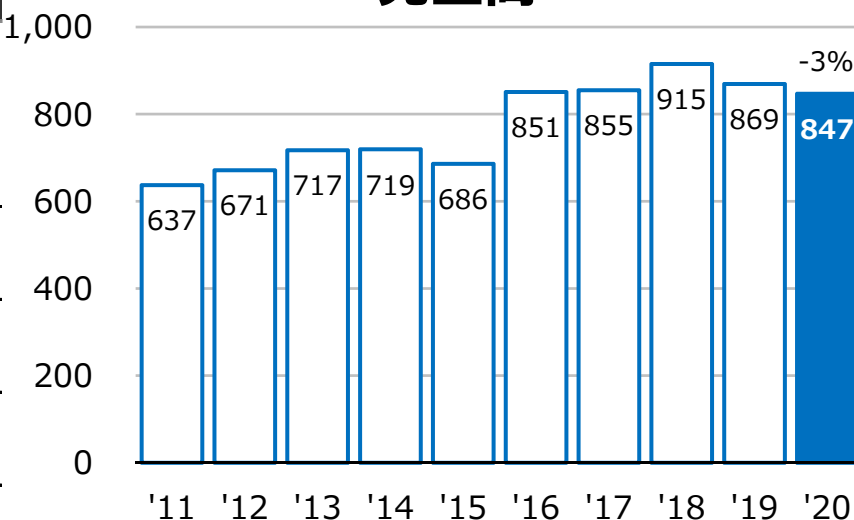
I . 2020年度 決算概要

連結損益計算書

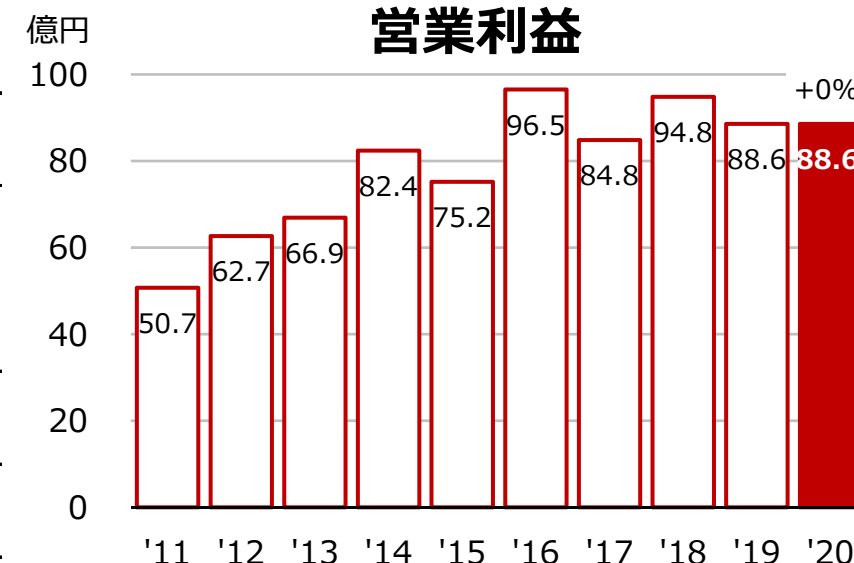


(億円)	2019	2020	増減	億円
売上高	869 100.0%	847 100.0%	-23	1,000
売上原価	642 73.9%	625 73.8%	-17 -0.0pt.	800
売上総利益	227 26.1%	221 26.2%	-6 +0.0pt.	600
販管費	139 16.0%	133 15.7%	-6 -0.3pt.	400
営業利益	89 10.2%	89 10.5%	+0 +0.3pt.	200
営業外収益	7 0.8%	8 0.9%	+1 +0.2pt.	0
営業外費用	2 0.2%	2 0.2%	-0 -0.0pt.	
経常利益	93 10.7%	95 11.2%	+2 +0.5pt.	
特別利益	19 2.2%	1 0.1%	-19 -2.1pt.	
特別損失	7 0.8%	1 0.2%	-6 -0.7pt.	
税引前利益	105 12.1%	94 11.1%	-11 -1.0pt.	
当期純利益	70 8.0%	62 7.4%	-7 -0.7pt.	

売上高



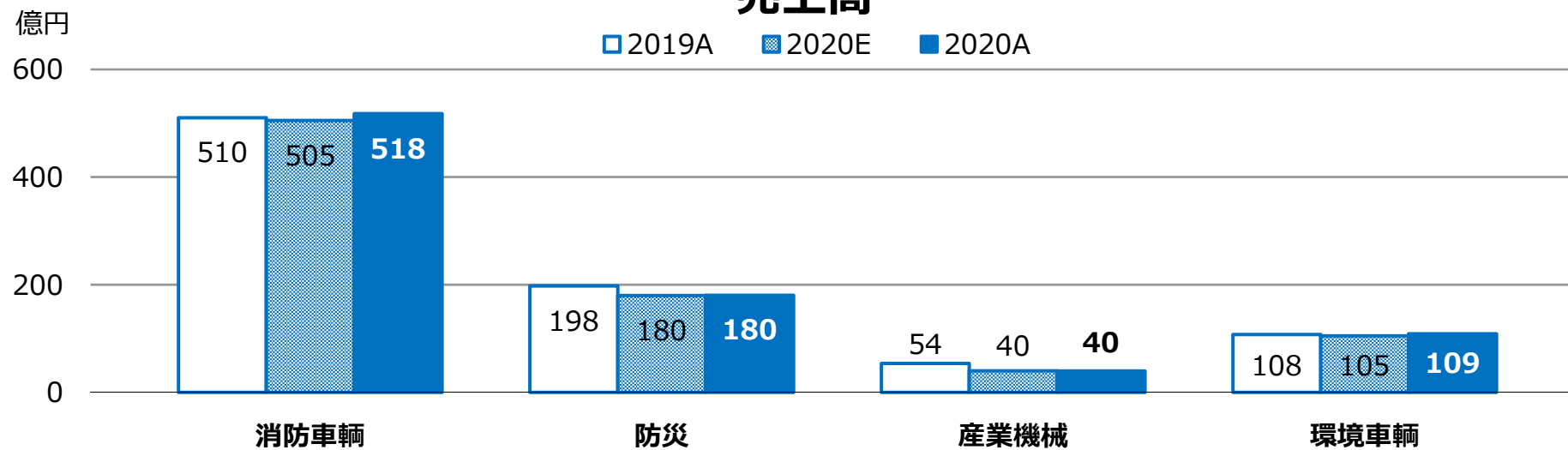
営業利益



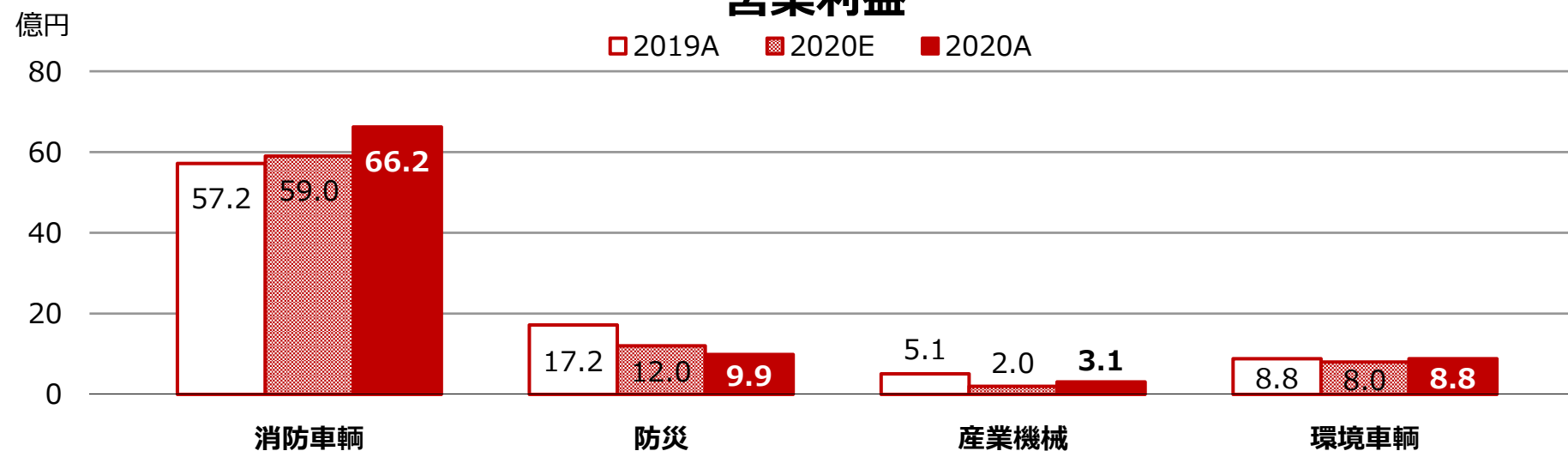
セグメント別 収益実績



売上高



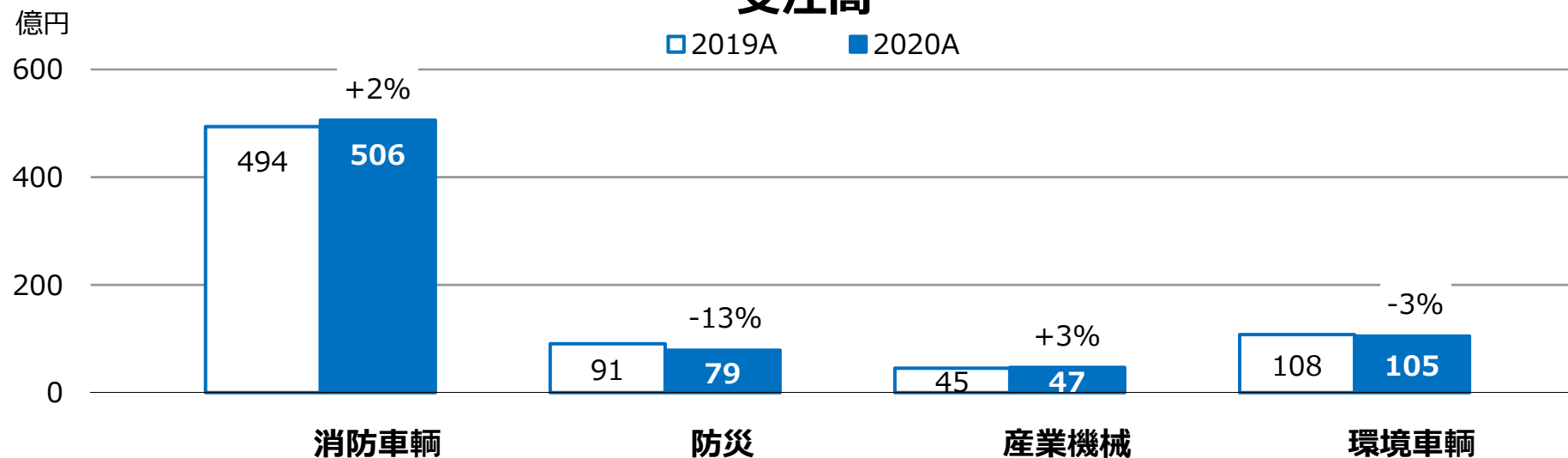
営業利益



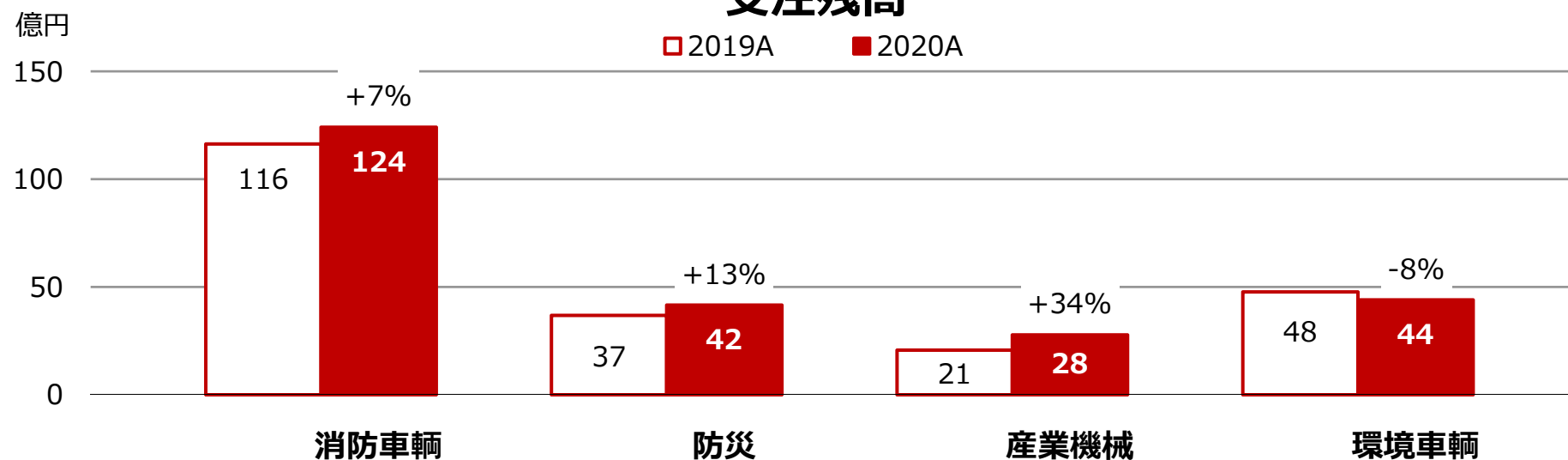
セグメント別 受注状況



受注高



受注残高





消防車輛事業

国内売上が堅調に推移したことに加え、海外売上也年前半のコロナ影響による遅れを後半に挽回し、増収増益



防災事業

消火器は年前半のコロナ影響による遅れを後半に挽回したものの、スプリネックスが低調に推移したことに加え、生産で一過性費用が発生したことにより、減収減益



産業機械事業

期首受注残高が前期を下回っていたこともあり製品売上が低調に推移したことにより、減収減益



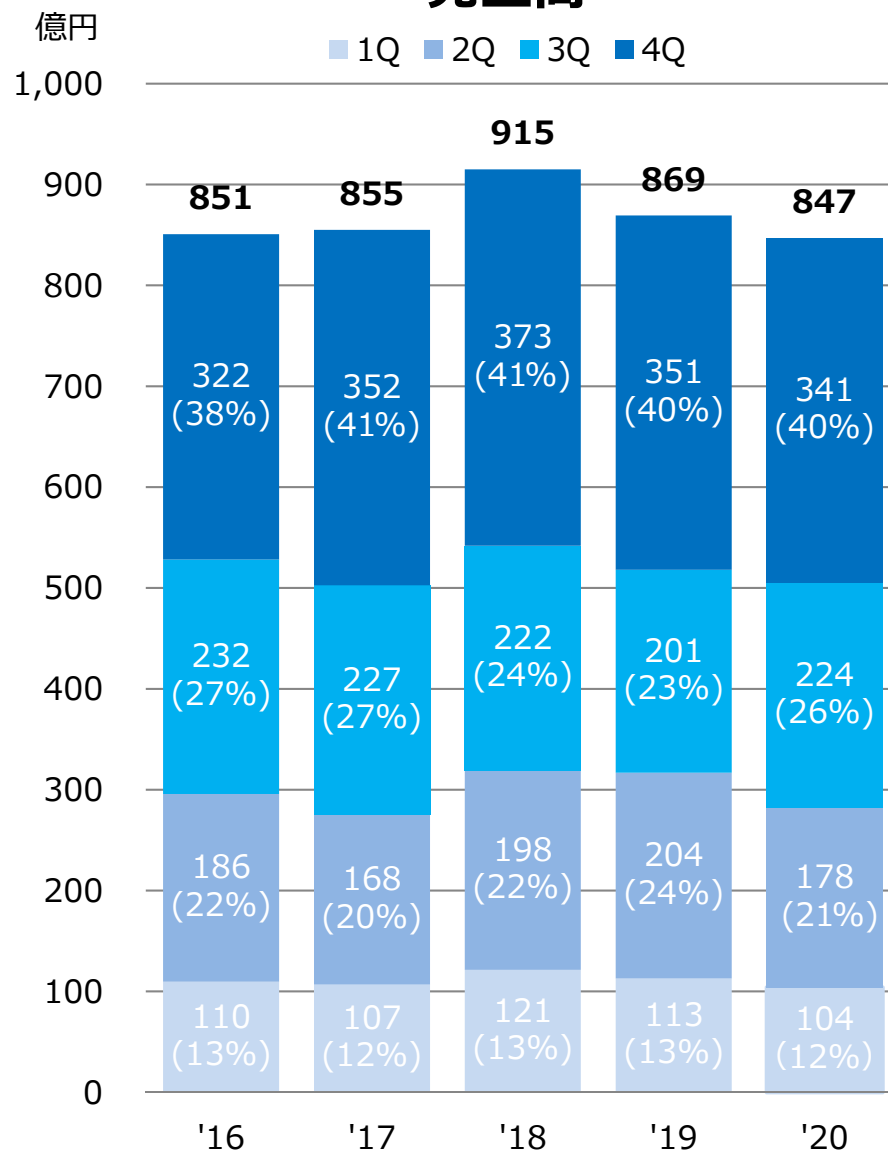
環境車輛事業

衛生車の売上が堅調に推移したことにより、増収増益

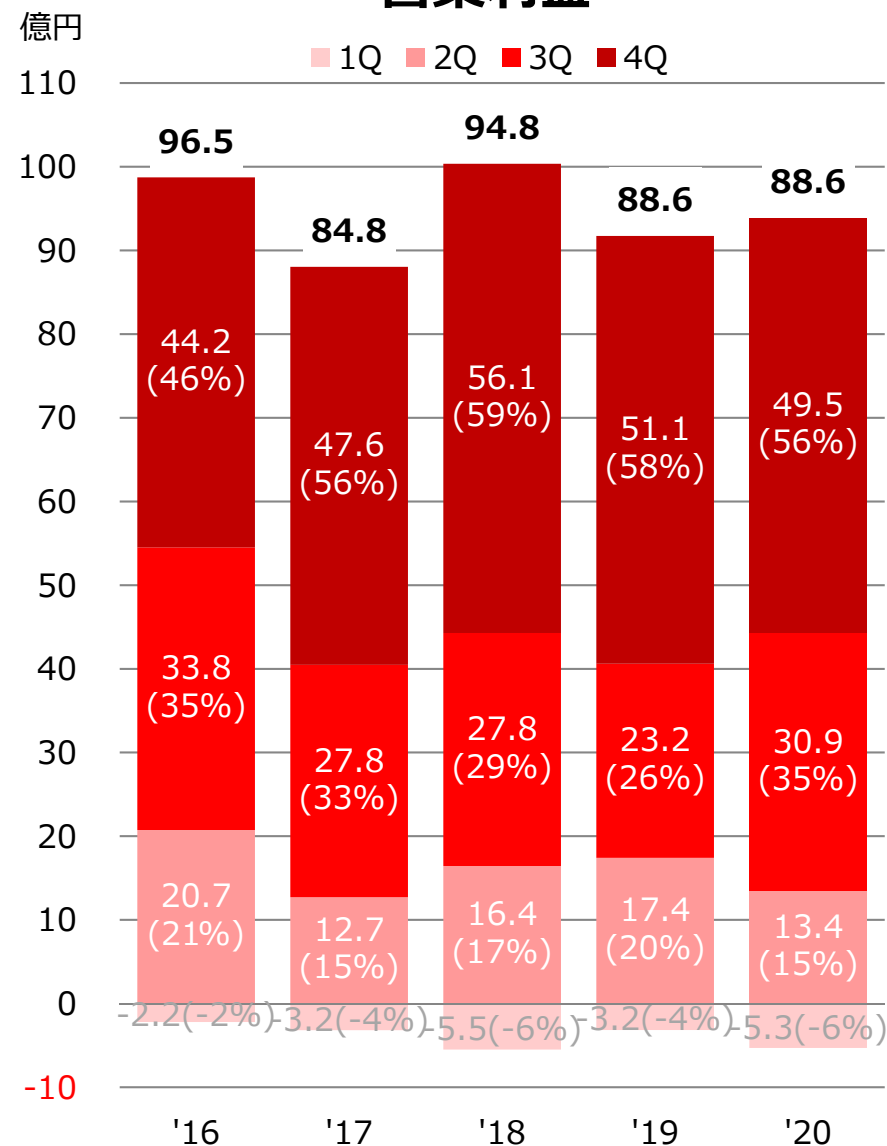
四半期収益構成



売上高



営業利益



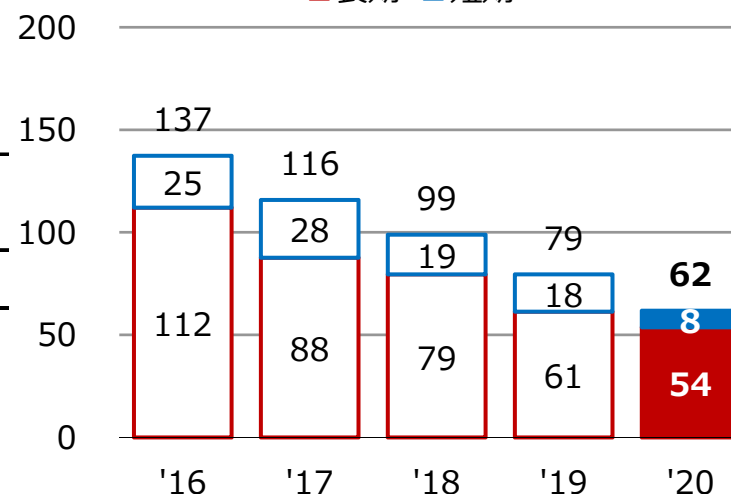
連結貸借対照表



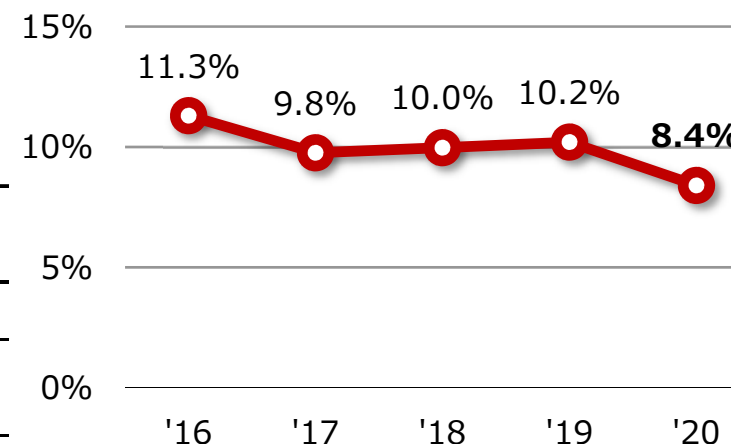
(億円)	2019	2020	増減	
流動資産	642 55.4%	683 55.8%	+42 +0.3pt.	億円
固定資産	516 44.6%	542 44.2%	+26 -0.3pt.	200
資産合計	1,158 100.0%	1,225 100.0%	+68	150
流動負債	295 25.5%	278 22.7%	-17 -2.8pt.	100
固定負債	149 12.9%	154 12.5%	+4 -0.3pt.	50
負債合計	444 38.4%	431 35.2%	-13 -3.2pt.	0
自己資本	702 60.6%	780 63.7%	+79 +3.1pt.	
非支配株主持分	12 1.0%	13 1.1%	+1 +0.1pt.	
純資産合計	713 61.6%	794 64.8%	+80 +3.2pt.	
負債純資産合計	1,158 100.0%	1,225 100.0%	+68	

有利子負債

■長期 ■短期



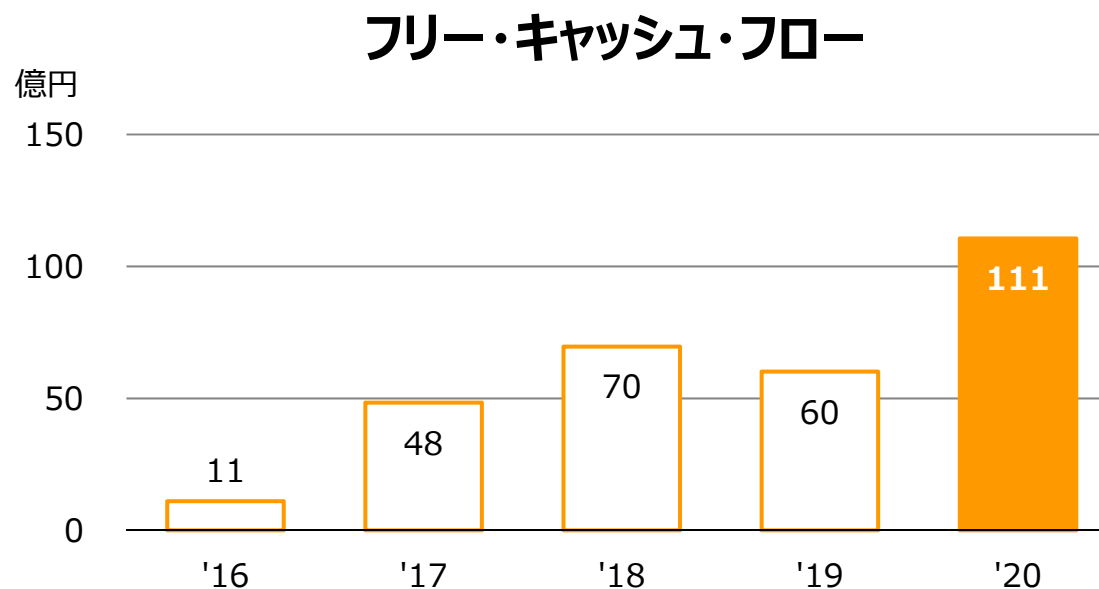
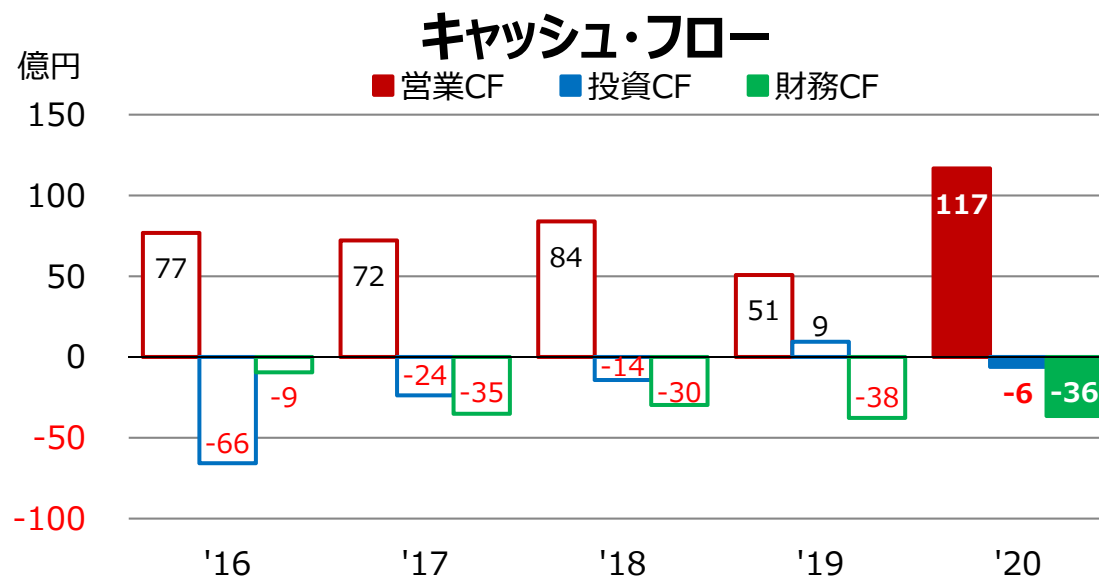
ROE



連結キャッシュ・フロー計算書

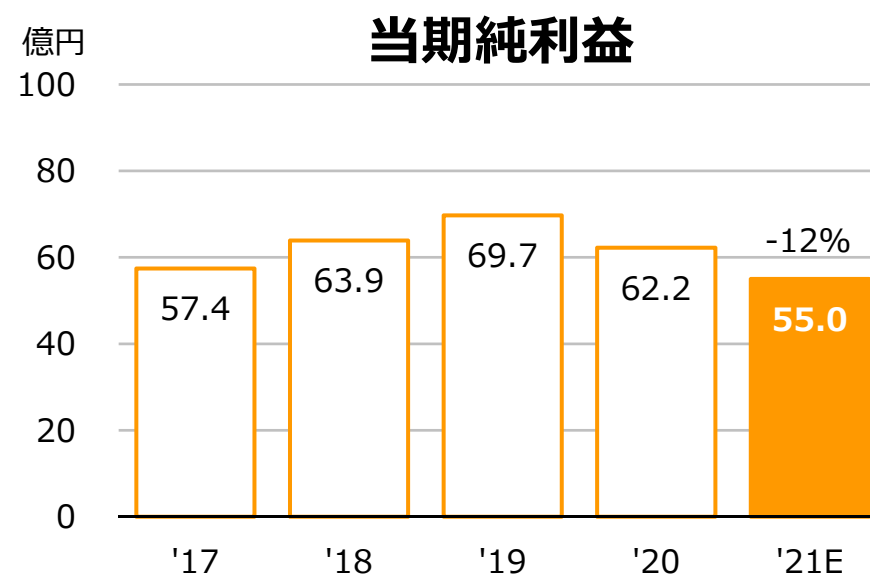
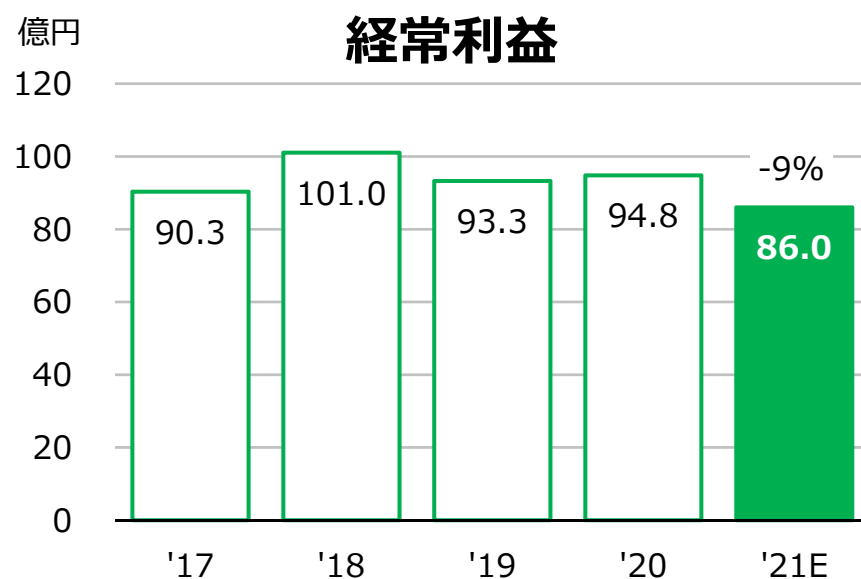
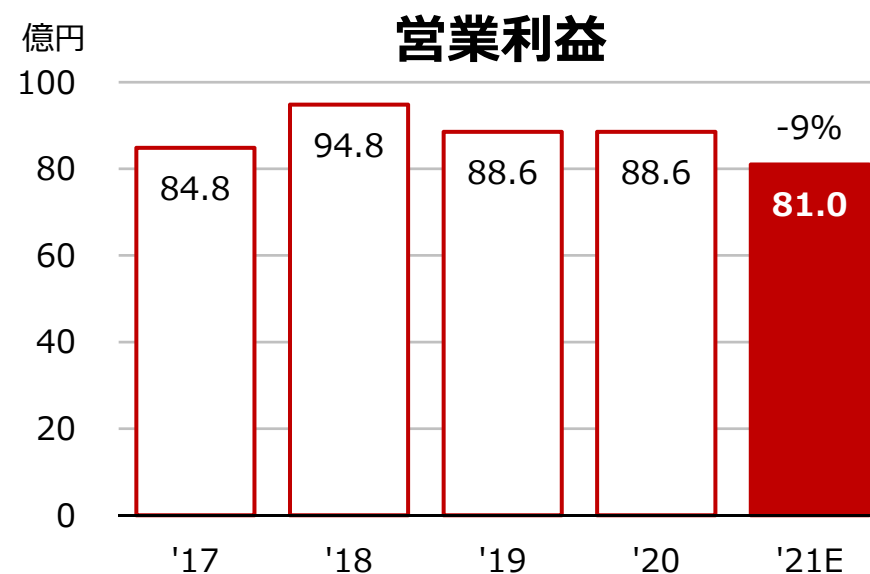
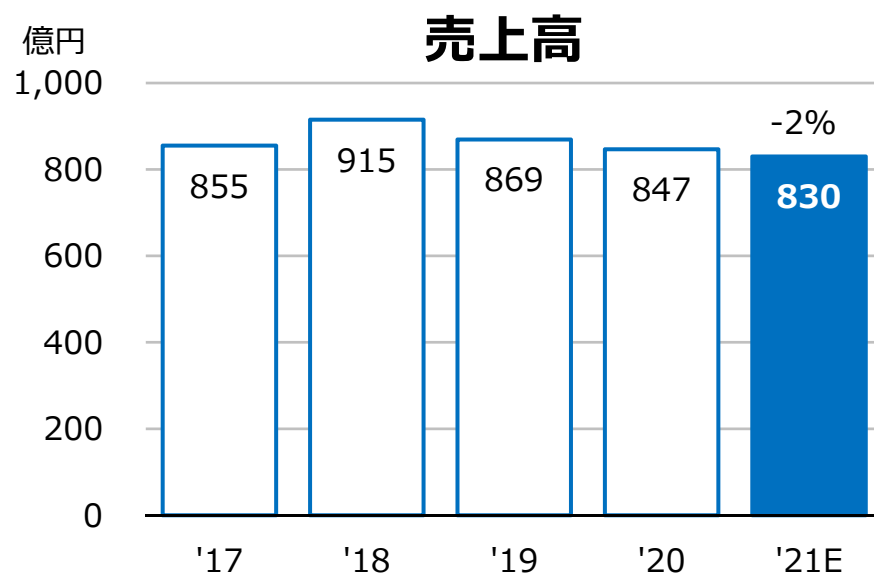


(億円)	2019	2020	増減
営業CF	51	117	+66
投資CF	9	-6	-16
財務CF	-38	-36	+1
現金等の増減	22	74	+52
現金等の期首残高	132	154	+22
現金等の期末残高	154	228	+74



Ⅱ. 2021年度 業績予想

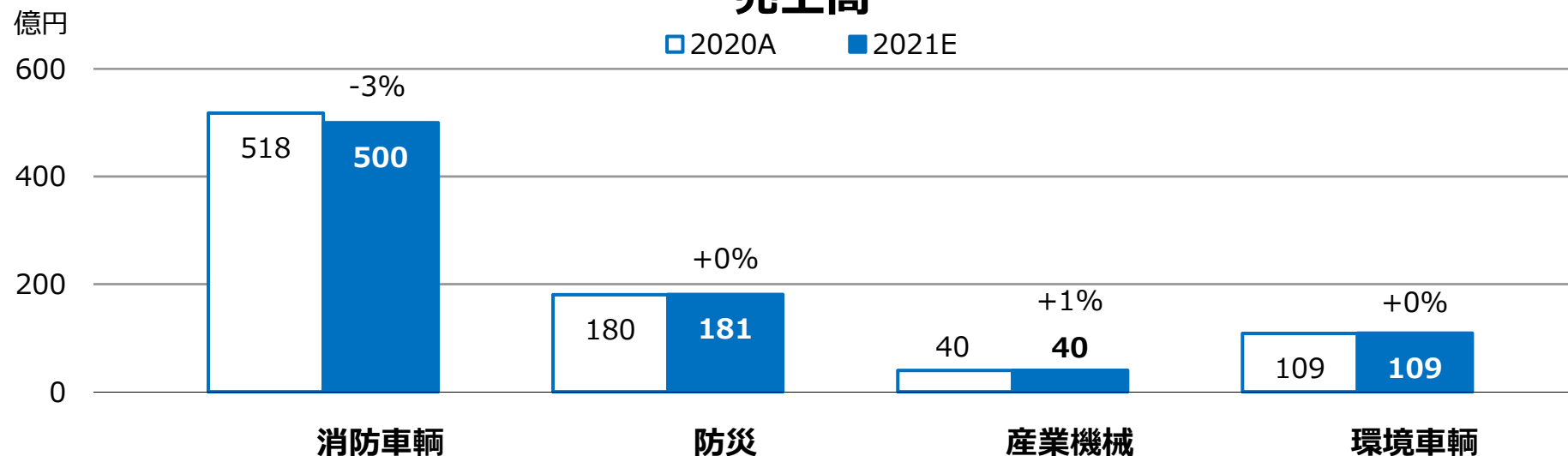
連結収益予想



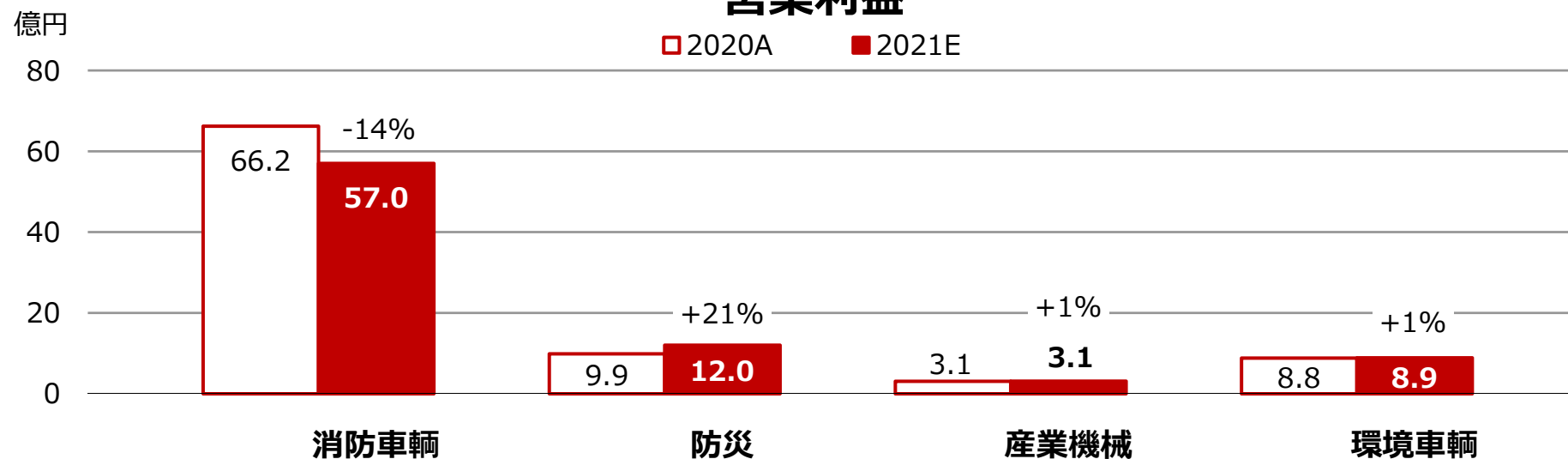
セグメント別 収益予想



売上高



営業利益





消防車輛事業

海外は堅調な伸びを見込むも、国内需要はコロナ影響が不透明で、減収減益を予想



防災事業

スプリネックス、消火器の需要へのコロナ影響は不透明であるが、消火器の更新サイクルを踏まえ、増収増益を予想



産業機械事業

カーボンニュートラル実現に向けた世界的な動きの中、堅調な鉄スクラップ価格を背景に、増収増益を予想

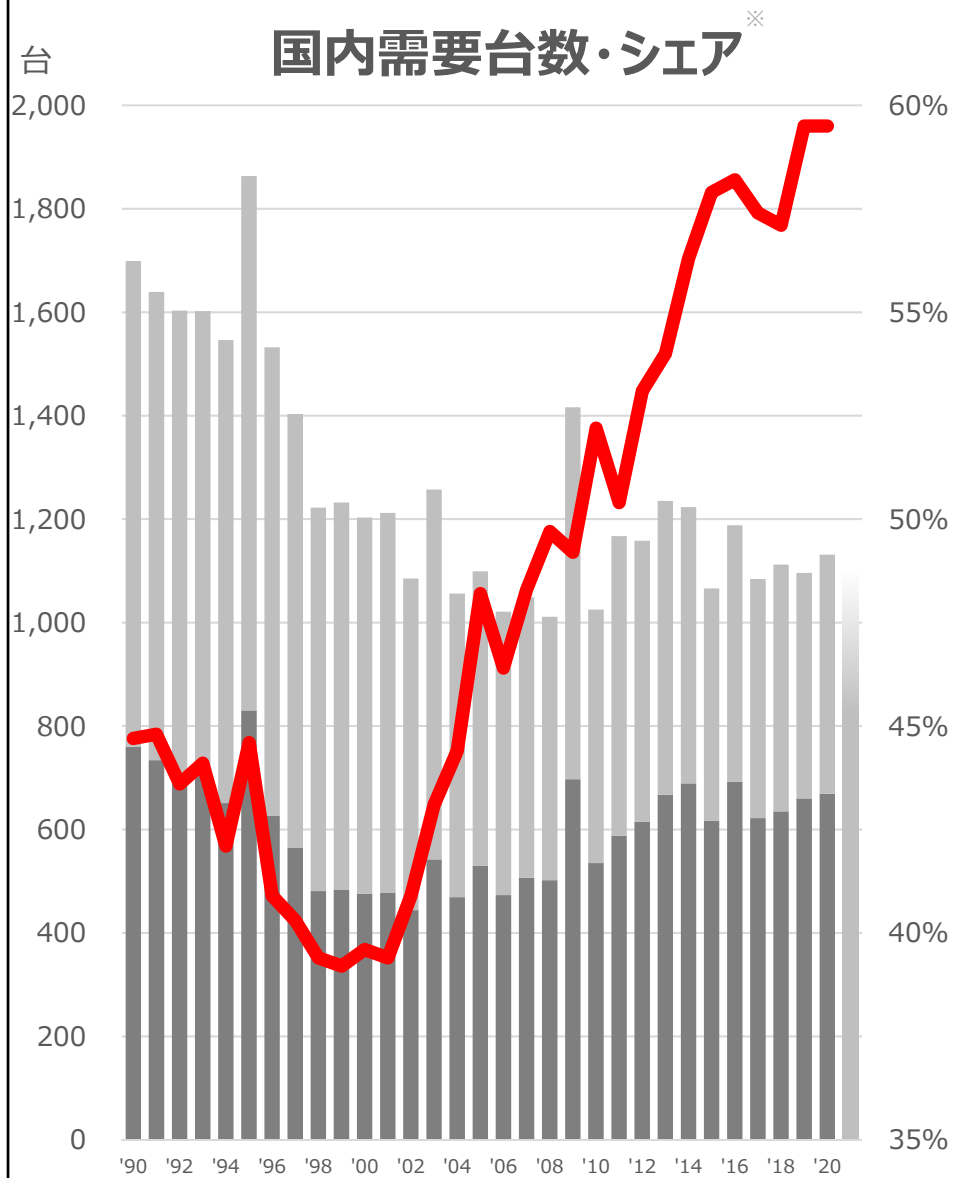


環境車輛事業

衛生車需要が堅調で、増収増益を予想



消防車輛事業



※ 自社調べ

周辺分野への展開

- 風水害などの大規模自然災害に対応する商品をラインナップに追加



救助用エアボート



電動資機材搬送車



小型オフロード車



小型排水ポンプユニット



多目的支援車



移動式トイレカー



消防車輛事業

MORITA

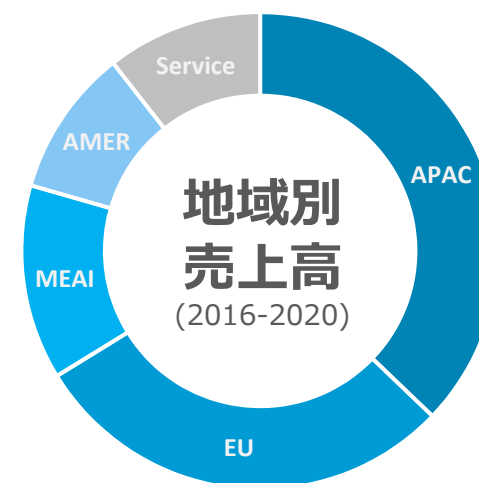
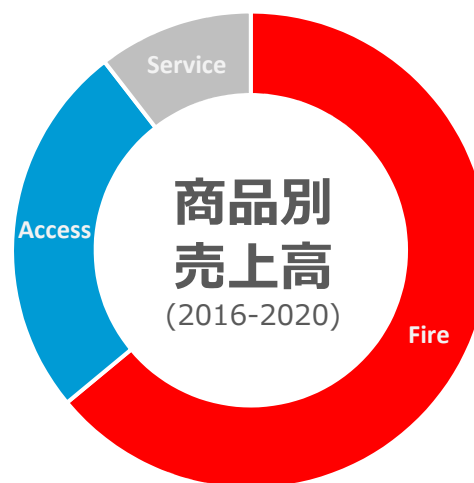
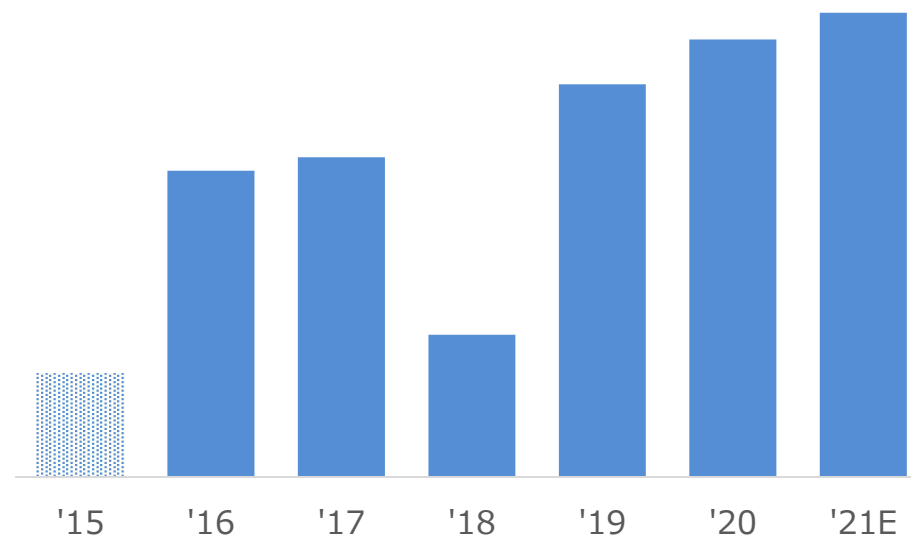
Fire and rescue



Access

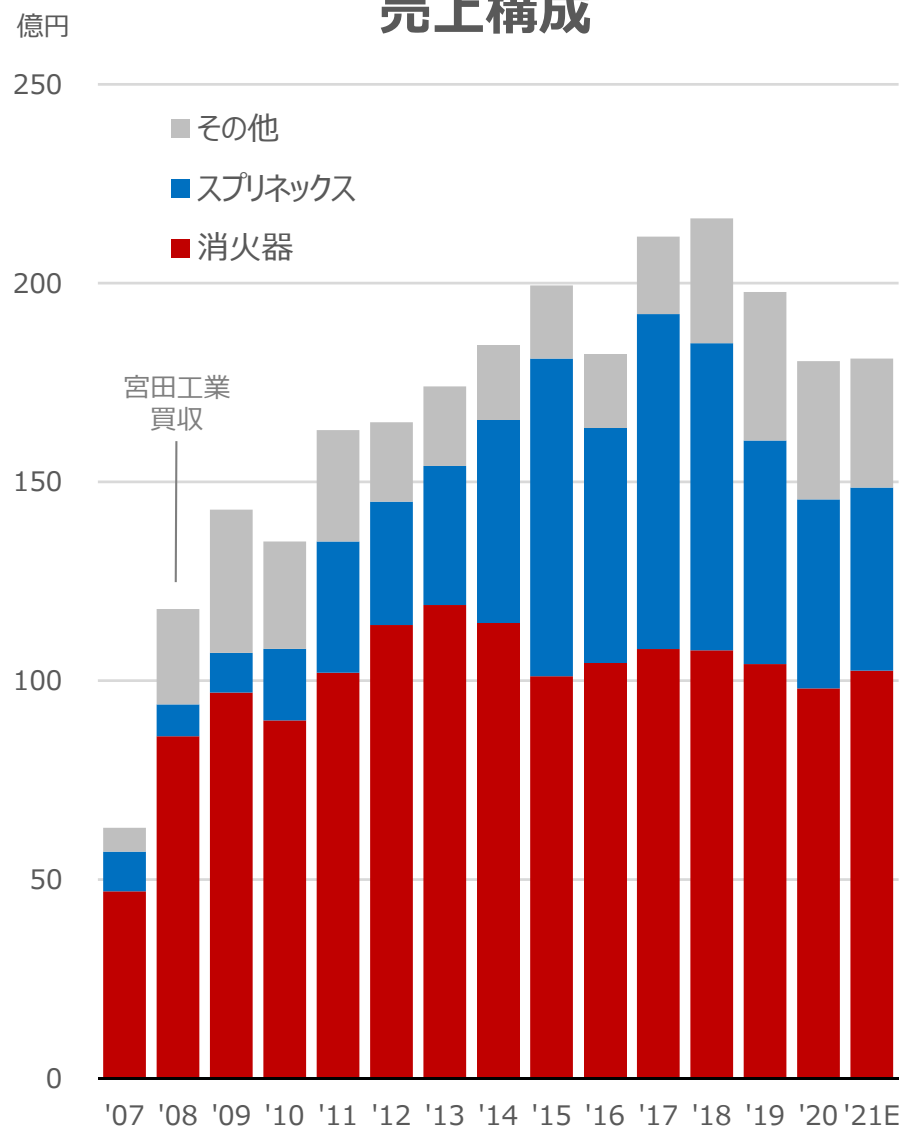


營業利益

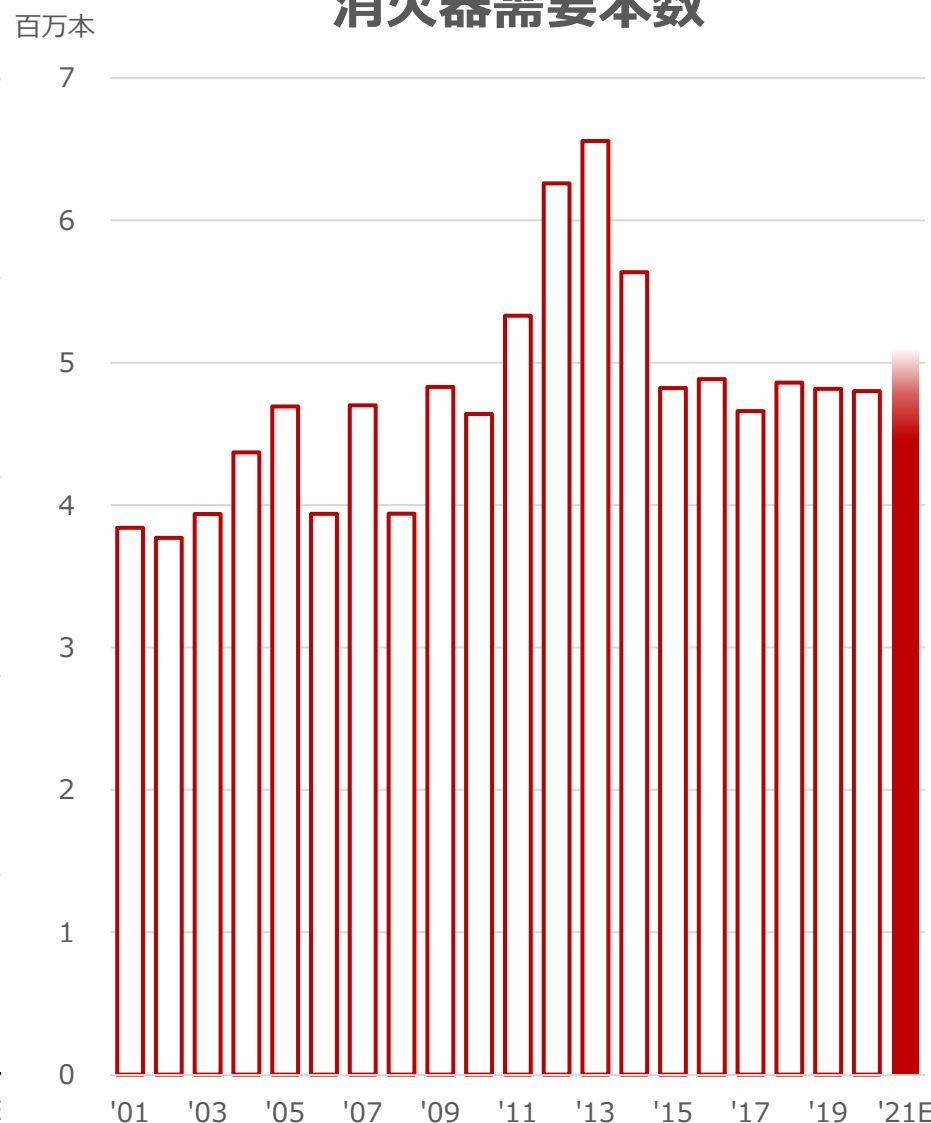




売上構成



消火器需要本数[※]



※ 自社調べ



パッケージ型自動消火設備Ⅰ型

スプリネックス

SPRINEX



■ 特徴

- 高い消火性能（水の約4倍、再燃を抑制）
- 火災を早期に感知
- 水損被害の抑制
- 断水時も使用可能・凍結の心配不要
- 大掛かりな設置工事が不要

■ 有床診療所のスプリンクラー設備設置義務

- 有床診療所等が行うスプリンクラー等の施設整備事業に対して、厚生労働省から補助金交付

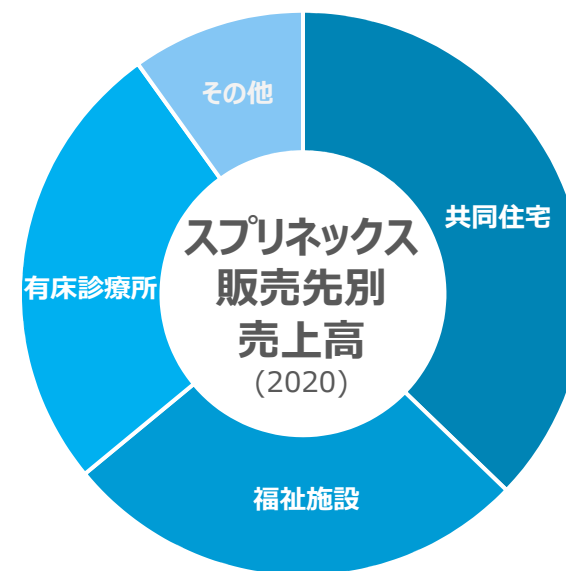
施行

2016年4月

期限

2025年6月

猶予期間



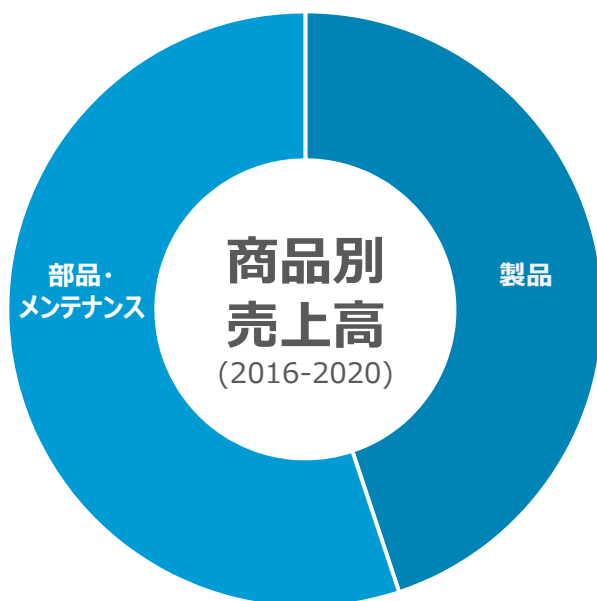
可動式ブース向け消火装置

- ビジネスブース、喫煙スペースなどの省スペース向け消火装置を発売

霧筒
kiritutu



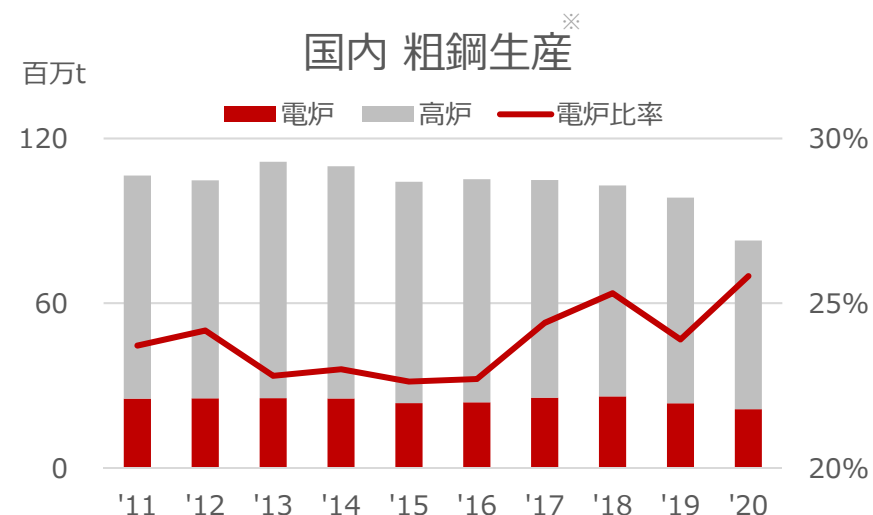
設置イメージ



鉄スクラップが国際的に再評価

- カーボンニュートラル実現に向け、CO2排出量削減が国際的な課題
- CO2排出量が少ない鉄鋼生産の方法である電炉の主原料となる鉄スクラップが再評価

■ 高炉から電炉へ



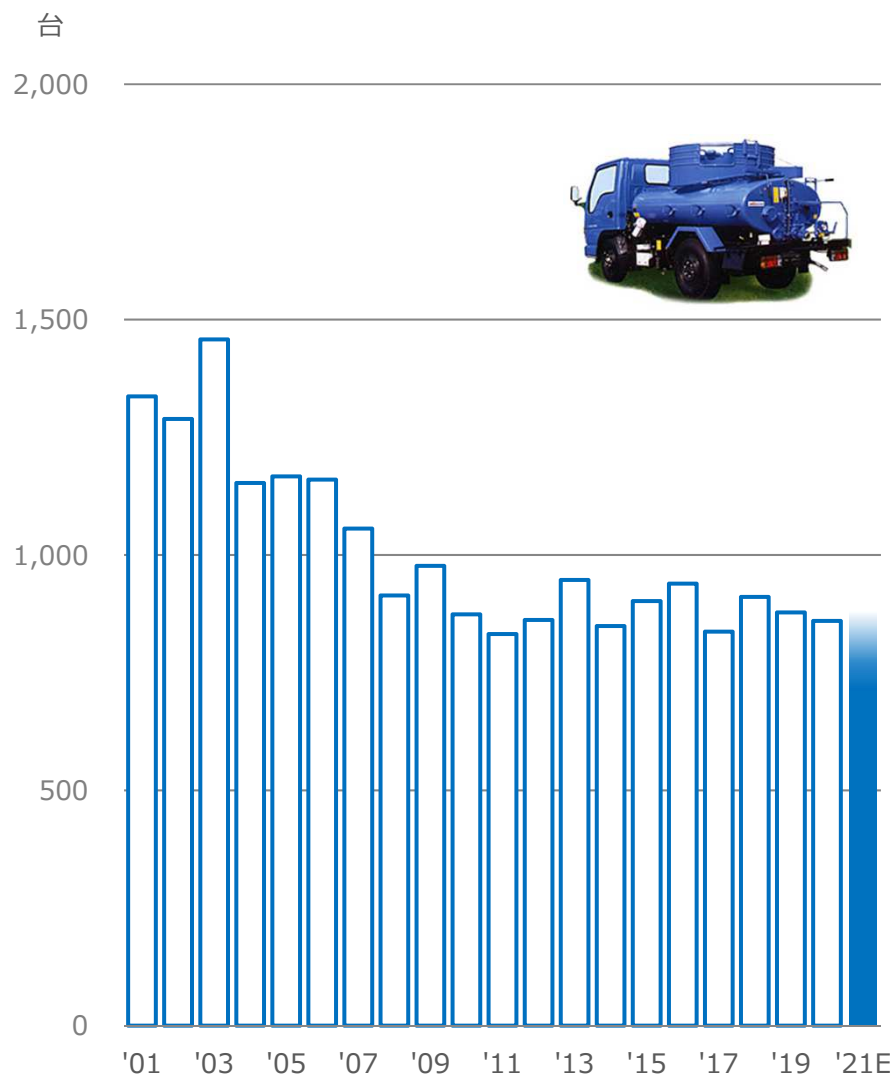
■ 中国の鉄スクラップ輸入再開

- 2021年1月の輸入規制緩和により、中国が鉄スクラップの輸入を再開

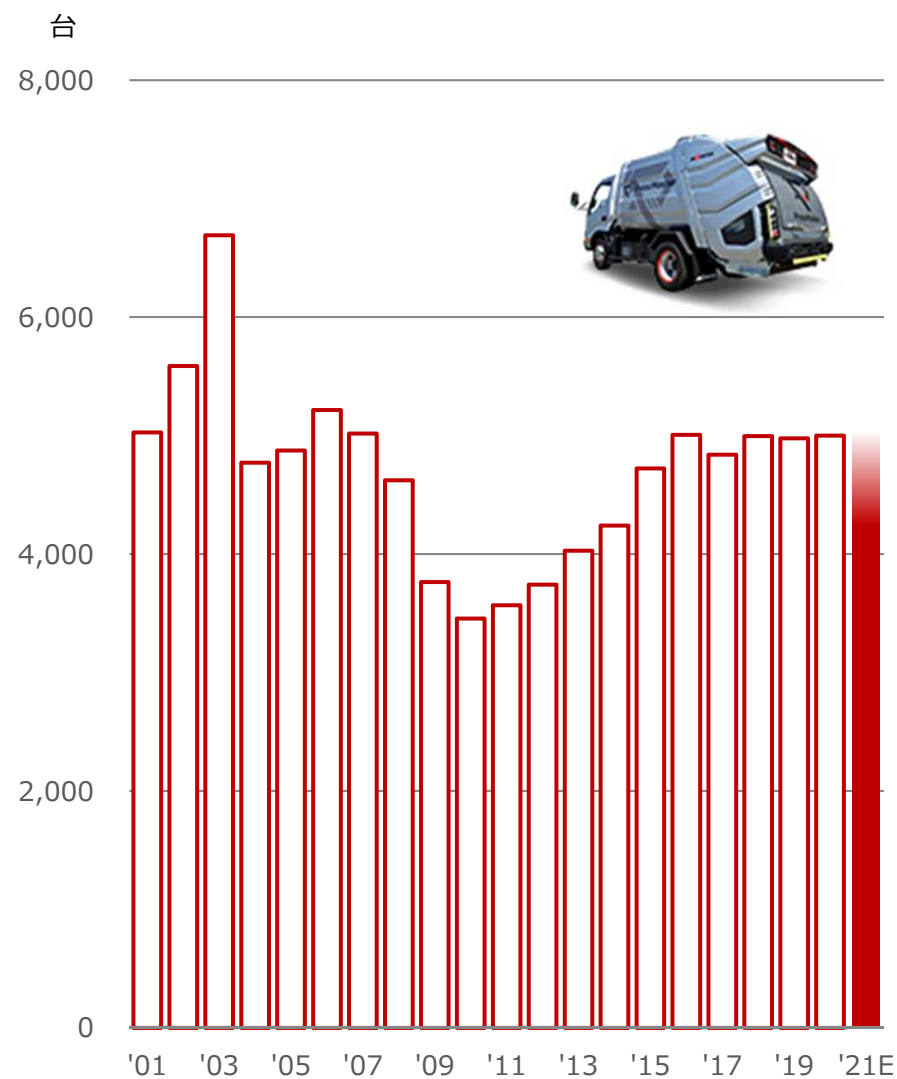
※ 自社調べ



衛生車 需要台数[※]



塵芥車 需要台数[※]

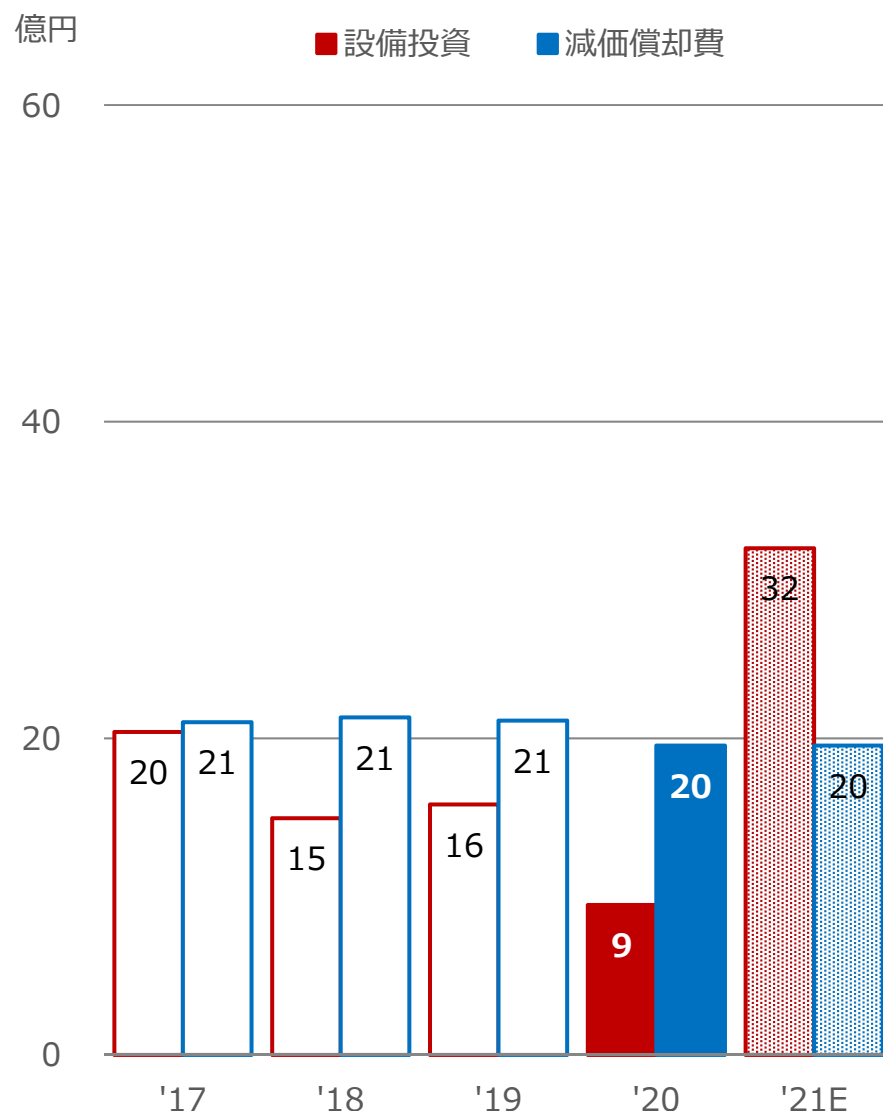


※ 自社調べ

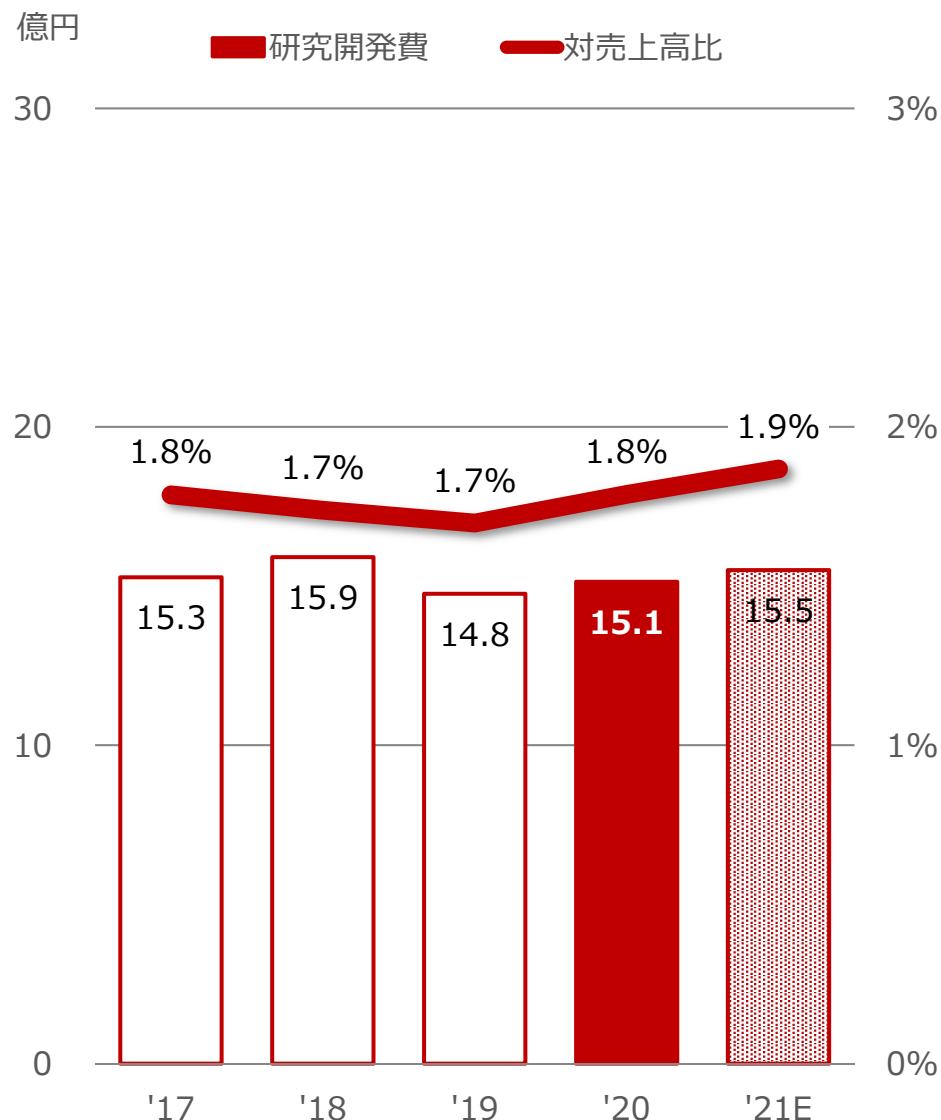
設備投資・減価償却費・研究開発費



設備投資・減価償却費



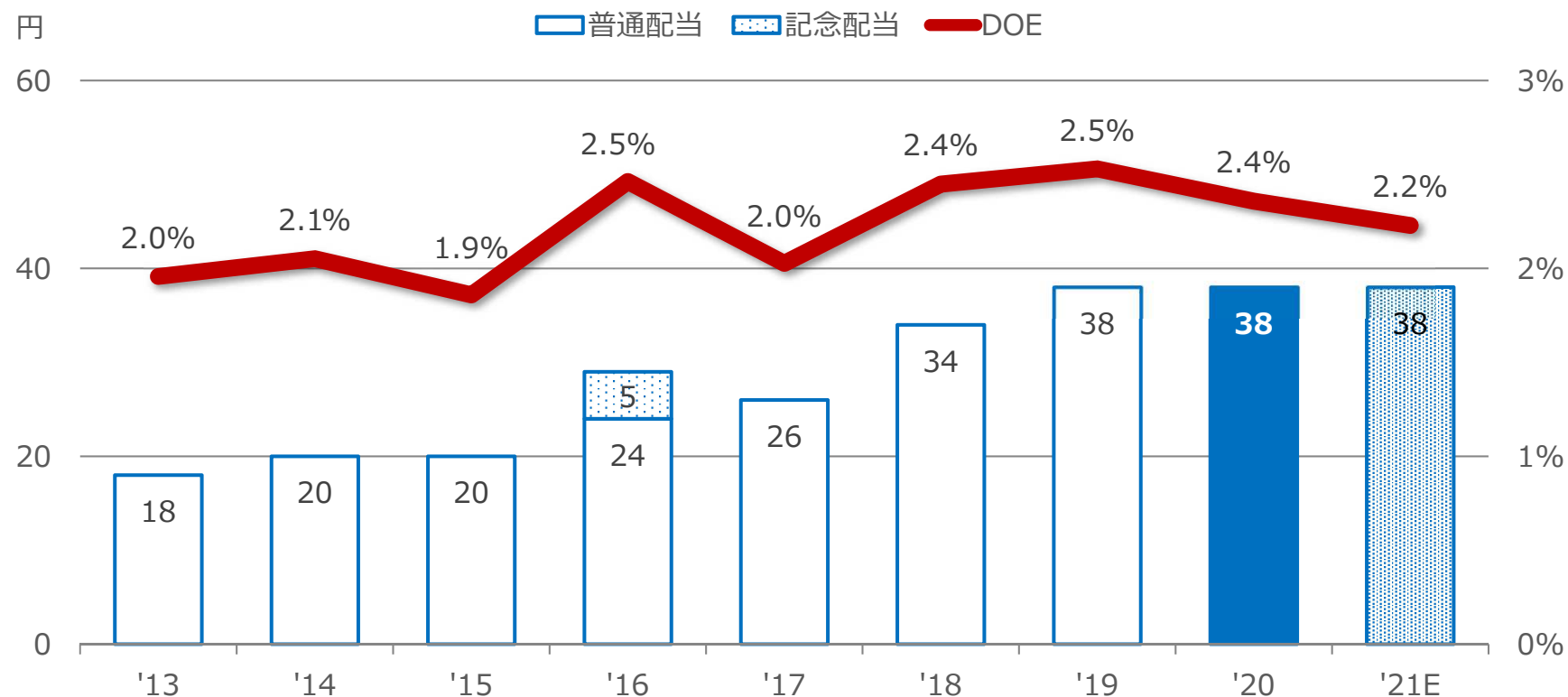
研究開発費



配当方針

財務体質と企業基盤の強化を図りつつ、「安定的な配当の継続及び向上」を基本方針として、DOE（株主資本配当率） 2.5% 以上を目安とする。

一株当たり配当金/DOE（株主資本配当率）





本資料に記載されている業績予想及び将来の予測、主要市場の経済環境及び製品需給の変動等に関する記述は、入手された情報に基づき判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

なお、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。